

新日軽「オルテヌ」機能門柱取付説明書

取説番号 ME-1144

改-3

- 新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただくため当説明書をお読みください。
- 施工完了後はお施主様へお渡ししてください。

■注意事項 施工にあたっては次のような点に注意してください。

- ①モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- ③モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また表面にキズをつけると腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- ⑤アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ⑥腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■安全にお使いいただくために必ずお守りください。

お願いしたいこと…この取扱い説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	この表示を無視して、取扱いを誤ると使用者が損害を負う危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。

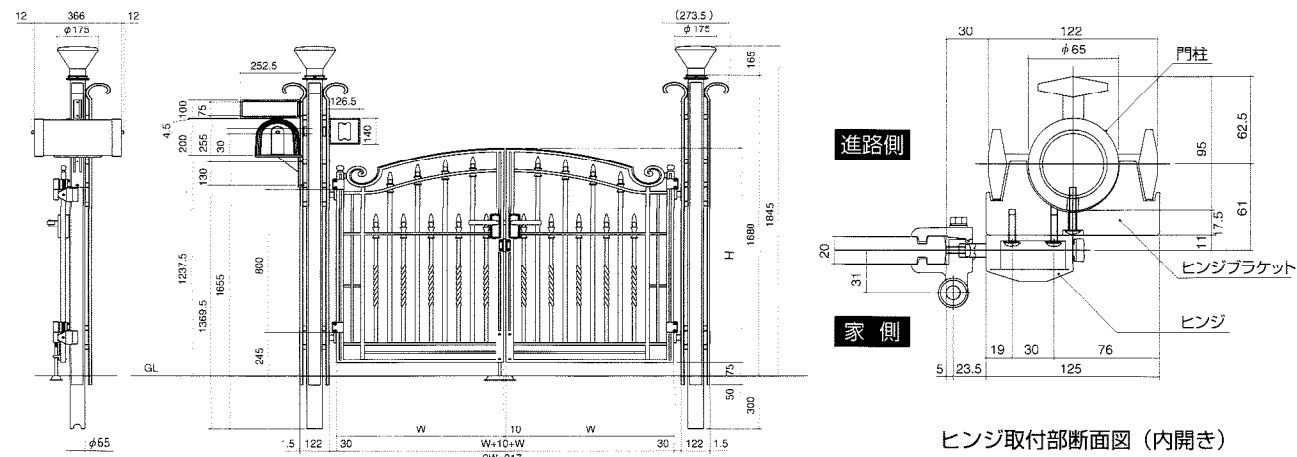
⚠ 注意事項

- ・本体を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
- ・郵便ポストの付いているタイプでは、このポストの上には乗らないでください。変形したり、使用上に支障をきたす場合があります。
- ・ポストの投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。
- ・投函物を取り出す際は、手や指に注意してください。
- ・開閉操作はゆっくり行ってください。急激な操作は思わぬ事故やけがにつながります。
- ・門扉を通常使用されない場合は必ず施錠してください。また、落とし棒のついている商品は落とし棒も同時に下ろしてください。
- ・開閉時には手足、衣服などを挟まないよう、注意してください。
- ・扉に物を載せないでください。
- ・扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
- ・年に1回、ネジやボルトのゆるみがないか、確認してください。

要 注 意 !

- * 結線は必ず電気工事店様が行ってください。
- * 照明とインターホンをどちらも御使用いただく時は、隔壁となる配管をもうけてください。
- * 配線は、あらかじめG.Lより2.2m位立ち上げておいてください。
- * インターホン子機と親機は同一メーカーを御使用ください。(子機はJIS 1コ用スイッチボックス対応品)
- * 外開きタイプでは開閉時に扉が公道(道路面)等へ飛び出さない位置に設置してください。

■納まり図



ヒンジ取付部断面図 (内開き)

■梱包明細

ポ ール	Aタイプ	柱① 部品セット① 取説①
	Bタイプ	柱① 部品セット① 取説①
	Cタイプ	柱① インターホン台座A① インターホン台座B① 部品セット① 取説①
ポスト台座	本体① 部品セット①	
ヒンジ台座	本体② 部品セット①	
照 明	本体① 部品セット① 取説①	
ナチュラルド・サイン (B型)	本体① (ジール①) 部品セット① 取説①	

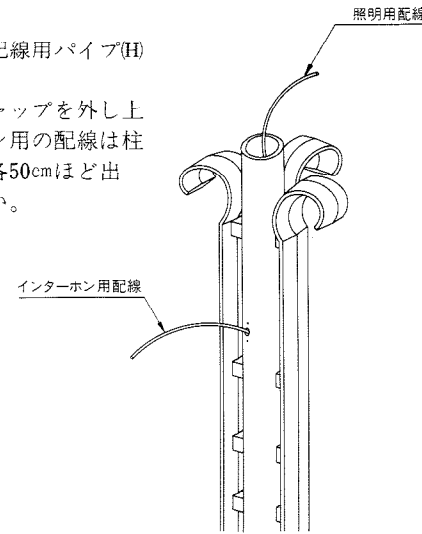
選 択 製 品 部 品	サブ門柱 (鋳物門扉用)	フリオラ用 オルテヌ・SV・MV用 レシエンテ・暮露用	門柱① ヒンジセット① (ヒンジは2個入り)① 戸当りセット① 落し錠セット アンカーセット① 取説①
	ヒンジセット (鋳物門扉用)	75角用	ヒンジセット① (ヒンジは2個入り) 取説①
選 択 製 品 部 品	戸当り・落し錠セット	フリオラ用 オルテヌ・SV・MV用 レシエンテ・暮露用	落し錠セット① 戸当りセット①

※サブ門柱と本製品で、鋳物門扉両開き納まりをする場合、戸当りセットは1つ使用していただければ結構です。

■取付方法

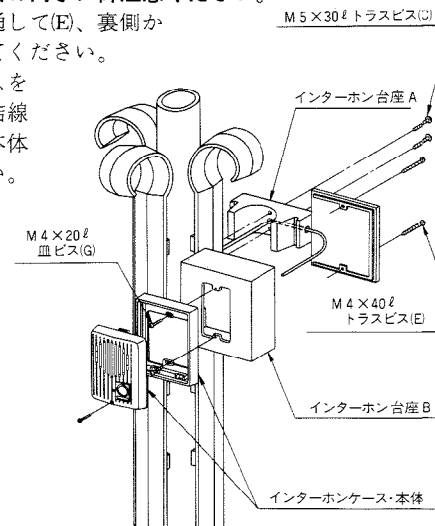
①配線方法

- ①部品セットの中の配線用パイプ(田)を門柱に通します。
- ②照明用の配線はキャップを外し上から、インターホン用の配線は柱裏側の加工穴から各50cmほど出しておいてください。



③インターホンの取付け

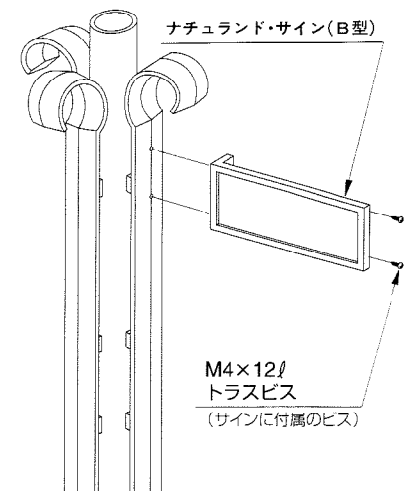
- ①台座Aに配線を通してからビス(C)で取付けてください。この時、台座の左右の向きに御注意ください。
- ②台座Bにも配線を通して(E)、裏側からビスで引き寄せてください。
- ③インターホンケースをビス(G)で取付け、結線後、インターホン本体を取付けてください。



⑤サインの取付け

サインは門柱の加工孔にサインに付属のビスで取付けてください。

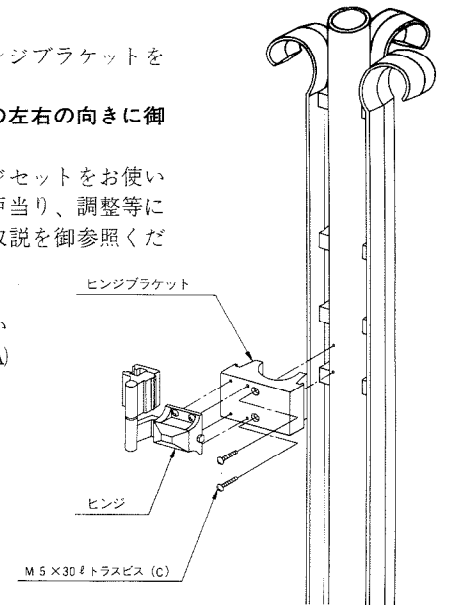
- ※サインを付けない場合及びサインを付けない側には捨てビス(B)をうって下さい。(M4×10φトラスビス)



②ヒンジの取付け

- ①柱裏側の加工穴にヒンジブラケットをビス(C)で取付けます。この時、ブラケットの左右の向きに御注意ください。
- ②ヒンジは別売のヒンジセットをお使いください。落し錠、戸当り、調整等については別売部品の取説を御参照ください。

※尚、門扉を吊らない場合には捨てビス(A)を打ってください。



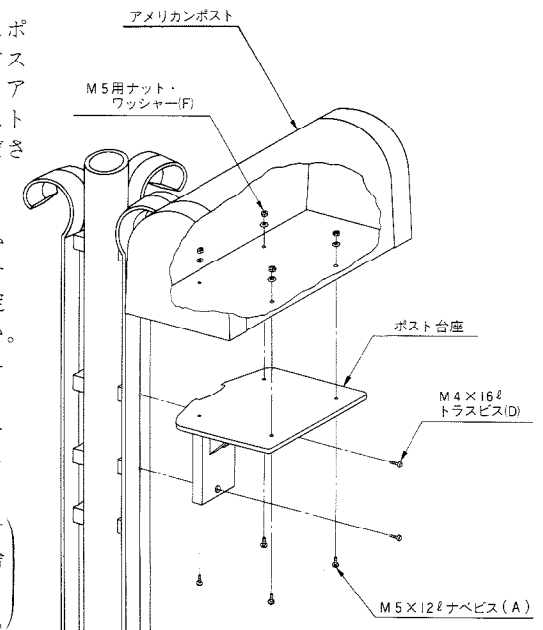
④ポストの取付け

- ①鋳物飾り部にポスト台座をビス(D)で取付け、アメリカンポストを載せてください。

- ②ポストは下からビス(A)とナット(F)で固定してください。

※ポストを付けない場合は、捨てビス(B)をうってください。

(ポストを付けない側にも捨てビス(B)をうってください。)



⑥キャップの取付け

最後に柱キャップを取付けますが、照明取付けの際はキャップを外し、照明用の取説を参照ください。

